

次の        内の英文に続けて、①～③の英文を並べかえて、まとまりのある文章をつくります。話が最も自然な流れになるように並べかえたものを、下のア～エの中から選び、その記号を書きなさい。

Momiji Junior High School is a new school.

- ① We play tennis after school.
- ② It is our favorite sport.
- ③ Emi and I go there by bus.

ア ②-①-③    イ ②-③-①    ウ ③-①-②    エ ③-②-①

## 話の流れの理解 通過率45.1%

平成 19～22 年度の「基礎・基本」定着状況調査の結果をみると、平成 19・20・22 年度は、話が最も自然な流れになるように並べかえる設問の通過率が60%を下回っていることから、話の流れを理解する力の定着が不十分であることが分かる。

<経年比較>

年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度
通過率(%)	54.6	56.5	70.6	45.1

主な誤答と無解答の割合(%)

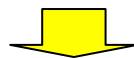
主な誤答	割合
エ	32.6
ア	11.8
イ	7.2
無解答	2.2

**誤答  
エ**

英文③の副詞 there が冒頭の文中の Momiji Junior High School を表していることをとらえているが、英文②のItが英文①のtennisを表していることをとらえていない。【32.6%】

**誤答  
ア・イ**

代名詞 We , It , our や副詞 there が先に述べられた内容を受けて、使われていることを理解していない。【19.0%】



## 英文を日本語に訳させるだけで指導が終わっていませんか？

- 英文を日本語に訳させるだけの指導で終わるのではなく、代名詞、副詞のはたらきを理解させ、その上で代名詞 we, it, our や副詞 there 等が何を示しているのかを考えさせて、文の意味やつながりを正しくとらえさせましょう。

## 話の流れをとらえさせながら英文を読ませていますか？

- 年間指導計画において、読むことの指導の中に、話の流れをとらえることをねらいとして英文を読ませることを位置付けましょう。話の流れをとらえさせるためには、文と文の順序や相互の関連について考えさせることが大切です。


次の文は、日本の中学生のリュウ(Ryo)が、写真に写っている弟のケン(Ken)について、アメリカの中学生のトム(Tom)に紹介している文章の一部です。

ふき出しの言葉を使って、の中にケンについて説明する3文以上の英文を書きなさい。

ただし、トム(Tom)に分かりやすく伝えるために、意味のつながりを考えて書きなさい。

This is my brother.  
His name is Ken.

I play the guitar with him, too.



得意なこと：英語を話す

年齢：13歳

好きではないこと：スポーツ

好きなこと：音楽

毎日すること：ギターをひく

### つながりのある英文を書くこと 通過率 45.9%

今年度の調査結果をみると、文と文のつながりなどに注意してまとまりのある文章を書くことについて、通過率が60%を下回っており、定着が不十分であることが分かる。

#### <経年比較>

年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
通過率(%)	62.1	64.7	72.6	65.4	65.4	45.9

#### 誤答1・3・4

つながりのある英文を書けていない、3文書けていない等、まとまりのある一貫した文章を書いていない。【31.0%】

➡ **まとまりのある文章を書かせる学習課題を設定していますか？**

- トピックを与えるなどして、まとまりのある文章を書かせる学習課題を計画的に設定しましょう。
- モデル文を提示し、まとまりのある文章を書くための視点をとらえさせ、それを使って文章を書かせましょう。  
 <視点の例>「英文の展開の仕方が適切か」「前の英文を受けて、接続詞、副詞及び代名詞を適切に使っているか」

#### 誤答2

綴りを正しく書くことや文構造や語法の理解に課題がある。【12.9%】

➡ **正しく英文を書かせるための指導を工夫していますか？**

- 文のきまりや語順を正しく理解させるために、語順を視覚的にとらえさせる板書の工夫をしたり、主語や動詞を様々な語(句)に置き換えながら文のきまりにしたがって文を作らせたりしましょう。
- 基本文を繰り返し聞かせ、文字を見て発音させ、書いて覚えさせた上で、その基本文を活用させましょう。

